

市議会だより さつて



圏央道側道「上高野通り」

3月定例会のおもなことから

- ・ 平成29年度当初予算等 2～4ページ
- ・ 各常任委員会での審議 5～7ページ
- ・ 市政に対する一般質問 8～14ページ
- ・ 行政視察等報告 15ページ
- ・ 議決結果の一覧、編集後記 16ページ

No.82
2017年
5月

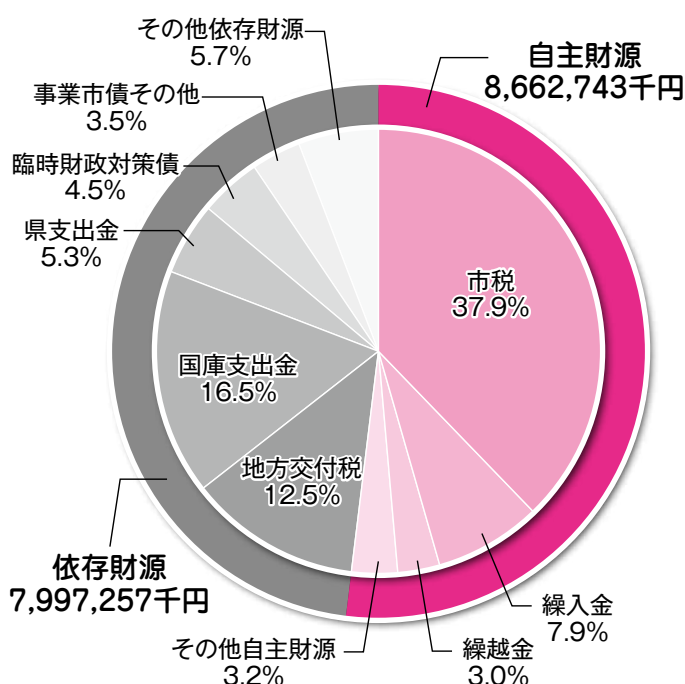
平成29年度 予算賛成多数で成立

一般会計

166億6千万円

歳入構成

歳入内訳



歳入内訳

(単位:千円)

区 分		予算額	割合
自主財源	市 税	6,320,578	37.9%
	繰 入 金	1,314,253	7.9%
	繰 越 金	500,000	3.0%
	その他の自主財源	527,912	3.2%
依存財源	地 方 交 付 税	2,080,000	12.5%
	国 庫 支 出 金	2,743,338	16.5%
	県 支 出 金	879,919	5.3%
	臨時財政対策債	750,000	4.5%
	事業市債その他	587,000	3.5%
	その他依存財源	957,000	5.7%
合 計		16,660,000	100%

歳入

市税は前年度比3.0%増の63億2058万円
積立金からの繰入と繰越金の増額
社会資本整備総合交付金38%を見込む

平成29年 3月定例会

平成29年3月定例会は、2月20日から3月17日までの26日間の会期で開かれました。
 今定例会では、条例改正案13件、平成28年度各補正予算案6件、平成29年度一般会計予算など予算案8件、人事案1件など議案28件、および諮問3件、意見書案1件が提案されました。
 なお、予算案提案に先立ち、市長より新年度の施政方針が述べられ、その後審議に入り、いずれも可決、同意されました。

歳入

地方の景気回復の実感はまだないが、雇用環境の改善の兆しもあり、市税は3%増の見込みとなっております。
 また、基金積立金の取り崩しと繰越金の増を見込み、自主財源は52%となりました。
 地方交付税は20億8千万円とし、国庫支出金の社会資本整備総合交付金については、事業費の38%を予定しています。
 さらに、市債は13億87百万円予定し、その内赤字地方債と言われる臨時対策債の割合が多いが、依存財源は48%となっています。

歳出

生活支援のために扶助費38億9千万円
主な事業として駅舎整備・古川橋架替・小中学校エアコン設置など

反対討論

太平 泰二議員

民間橋上駅舎建設を最優先する一方で、安心・安全な予算が減らされています。例えば、大中路河川改修工事28年度は3737万8千円でしたが、継続すべき29年度はゼロ、また道路補修や舗装工事も1千万円減らされ認められません。

賛成討論

小林 啓子議員

民生費では、子育て支援事業の一つとして祖父母手帳作成経費が新たに計上され、消防費では、防災力向上のための無人航空機ドローン経費が計上されました。教育費については、市内全小中学校にエアコン設置が盛り込まれました。

小河原 浩和議員

平成29年度予算は、第5次幸手市総合振興計画に基づき、限りある財源を適切かつ効果的に配分され、子育てや教育、福祉、防災等、各施策の充実による「都市と自然が調和した、安心・安全で活力あるまち」の実現に向けた予算編成となっており、高く評価します。

木村 治夫議員

市税は、対前年度比1億8540万8千円、3%増である。国の地方創生総合戦略に基づく国庫補助金の確実な確保、また大規模事業の実施、市の将来の財政運営に配慮しつつ、財政規律を堅持し、確実なまちづくりを全力で取り組むことを要望します。

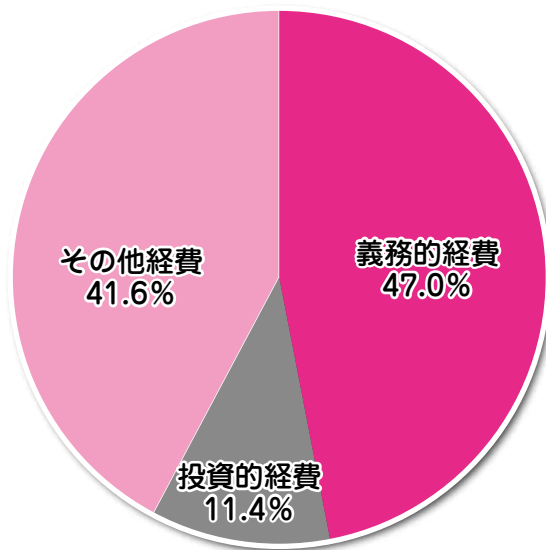
性質別歳出内訳

(単位:千円)

区 分	予算額	小計(割合)
義務的経費	人件費 2,747,586	7,838,687 (47.0%)
	扶助費 3,887,826	
	公債費 1,203,275	
投資的経費	普通建設事業 1,906,558	1,906,558 (11.4%)
その他経費	物件費 2,657,266	6,914,755 (41.6%)
	維持補修費 82,890	
	補助費等 1,613,510	
	繰出金 2,497,947	
	その他 63,142	
合 計	16,660,000	

歳出構成

性質別歳出



特別会計

特定の収入を特定の事業のために使う会計
(水道事業を除く)

会 計 名	予 算 額
国民健康保険特別会計	7,756,265千円
後期高齢者医療特別会計	517,702千円
介護保険特別会計	4,014,880千円
農業集落排水事業特別会計	29,544千円
公共下水道事業特別会計	1,113,057千円
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	964,765千円
合 計	14,396,213千円

中村 孝子議員

改正議員報酬等が反映されている点は遺憾。さらに駅舎・自由通路の供用に合わせた編成だが、小学校トイレ改修・西口区画整理事業繰出し等評価。駅舎整備後も幸手久喜線拡幅につながる区画整理が失速せぬよう強く要望。

幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例を賛成多数で可決

平成9年以降改定されておらず、今回報酬審議会に諮問した結果、改定する旨、答申されました。

反対討論

民間橋上駅舎建設等で46億円もの借金を増やし、議員報酬引き上げでは市民に信頼される議会とは言えない。また、同規模団体との比較も検討項目の一つだが、適正な議員活動の対価に關し、十分な合意形成がされたとは思えない。

賛成討論

議会は合議制の意思決定機関として、議員の責任と役割は大きく、専門性、専任制が必要で、幅広い世代や立場の人材が求められています。議員報酬は、働き盛りの子育て中の人たちの生活が、成り立つことも必要で、公正性、透明性の上からも、第三者的報酬等審議会の答申に沿うべきものです。

埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を求める意見書 【全会一致で可決】

幸手市・久喜市・杉戸町は、関東平野のほぼ中心に位置し、北に利根川、東に江戸川が流れる地味豊かな地域である。

平坦な地形のため、台風や集中豪雨時に低い場所には雨水が溜まり、道路冠水被害、床下・床上浸水被害が発生している。また、幸手市、杉戸町の主に倉松川沿線においても、幾度となく浸水等の被害が発生していることから、倉松川の改修整備の促進・大島新田調節池の保水・遊水機能強化を図って頂きたい。

埼玉県管理の中川、倉松川、青毛堀川等の河川改修は鋭意進められているものの、未改修部分の残存に伴う流下阻害が内水被害の一因ともなっており、これら河川の堆積土砂の浚渫等の維持管理による流下能力の確保はもとより、整備促進が急務となっている。

よって埼玉県においては、幸手市・久喜市・杉戸町と連携し、埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

埼玉県知事様

幸手市議会議長 手 島 幸 成

幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例（一部抜粋）

議員報酬月額の変定（第2条関係）

ア 議長	419,000 円→432,000 円
イ 副議長	370,000 円→382,000 円
ウ 議会運営委員会委員長	354,000 円→365,000 円
エ 常任委員会委員長	354,000 円→365,000 円
オ 議員	343,000 円→353,000 円

施行期日 平成 29 年 4 月 1 日

幸手市男女共同参画を推進する条例を全会一致で可決

男女共同参画を総合的かつ計画的に推進し、全ての男女の権利が尊重され、個人としての能力を発揮して自主的に行動できる男女共同参画社会の実現に寄与することを目的として、この条例を制定するものです。



幸手市議会議員政治倫理条例に反する事件について

倫理条例第11条に基づく公表

小河原浩和議員、藤沼貢議員、手島幸成議員については、幸手市議会議員政治倫理条例第4条第1項に反することが明白になりました。当事者もこれを認め、深く反省をし、謝罪しました。

人事案件

〔議案第28号〕

固定資産評価審査委員会委員

金子 和彦氏

を選任することに同意しました。

〔人権擁護委員〕

諮問第1号

新井 和博氏

諮問第2号

小林 弘和氏

諮問第3号

小林 達郎氏

を推薦することに同意しました。

総務常任委員会

幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（議案第1号）

問 特別職報酬等審議会について、平成9年以降開催されなかった原因は。

答 この時期の地方公共団体を取り巻く状況を考えると、市町村合併や、あるいは各市町村において財政状況があまりよくないということから、市長等が、自主的に期限を切って給料等を下げている条例を定めているところもあった。幸手市においてもそういった事例があったことも全て含めた上で開催されなかったという認識はしている。

問 幸手市の財政状況と報酬の関係性は。

答 報酬を定める場合は、幸手市の予算規模や財政規模、人口規模等を類似団体と比較し、今回の報酬の改定の中で反映している。

平成28年度幸手市一般会計補正予算（第5号）（議案第14号）

問 臨時財政対策債と財政力指数の関係は。

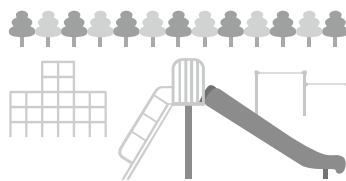
答 財政力指数が低い、イコール普通交付税が交付されるという仕組みが今の財政制度である。臨時財政対策債は、地方交付税を、借金という地方債の形で振り替えるとしているので、地方交付税（普通交付税）として考えている。財政力指数が下がるイコール交付税の算入額が増えるという認識している。



平成29年度幸手市一般会計予算（議案第20号）

問 民生費県補助金の減額は。

答 平成28年度には、放課後児童クラブのうち吉田小学校、八代小学校、行幸小学校の3カ所を工事しているが、その補助金を約2500万円見込んでいた。そのほか、扶助費等に係る補助金が若干減ったものがあり、合計すると3300万円の減額になる。



問 幼稚園使用料の減額は。

答 平成28年度当初予算の算出時と比較して、児童の数が約11人減っている。一日あたりの保育料が1万円なので、12カ月だと影響力がかかなり大きくなっている。

また、使用料についても、平成28年度当初予算編成時には44人で見込んでいたが、平成29年度はマナス19人の25人を見込んでいることも減額の要因である。

問 軽自動車の減免は。

答 幸手市においては、身体障がい者等に対する軽自動車税の減免台数が155台、公益のため直接専用すると認める減免が17台、貧困により生活のため公私の扶助を受ける者の減免が5台、以上の177台である。

問 休日・夜間受付業務委託の状況は。

答 本年度、2年目になるが、夜間の市民からの問い合わせ等に、非常に柔軟に対応ができています。一番多いのが、犬猫の死体の連絡が夜間にかかってきている。

その他として、道路の騒音などで、実際問題幸手市では行っていない場合もあるが、担当課の方に問い合わせればその対応ができる。

問 婚活セミナーの業務委託は継続して取り組んでいくのか。

答 一過性で終わらせることでは効果は出てこないもので、何らかの形で引き継いで実施していくよう検討する。



文教厚生常任委員会

幸手市男女共同参画を推進する条例（議案第6号）

問 他の自治体と比較して、幸手市が独自に規定した内容は。

答 女性の活躍という部分であり、「特に、女性活躍の推進が図られること」「女性の活躍を推進するため」という言葉を条文に入れた。

平成28年度幸手市一般会計補正予算（第5号）（議案第14号）

問 保健衛生総務費の検診委託料を減額補正した理由は。

答 各種がん検診業務については、入札をしたことから、検診単価が下がったこと、また、平成27年度まででがん検診の無料クーポン券が終了したことにより、若干、受診者数が減少したことによるものである。

平成29年度幸手市一般会計予算（議案第20号）

問 集会所整備事業補助金の支出を予定している事業内容、補助限度額は。

答 幸南会館のトイレ改修事業、南1丁目自治会館の屋根修理修繕事業、響瀬集会所のトイレ改修事業、神扇集会所改修事業の4件で、100万円を上限に事業費の二分の一の補助金である。

問 生活困難者自立支援扶助費の学習支援業務委託料の内容は。

答 県が実施していた事業が、平成27年度より生活困窮者自立支援法の事業となり、市で実施することになったもの。

生活保護を受けている家庭の中高校生が進学をするために、その学習の支援をするもので、平成29年度については、生活保護世帯の中高校生以外に、生活困窮世帯のお子さんも広げて事業を実施する予定である。

問 ドローンの購入予定時期や使い方は。

答 夏までには購入を考えている。災害で職員が実際にその現場のほうに行けない場合などに、上空からドローンで情報を得ることでの使用を考えている。

問 ドローンの災害時以外の活用は。

答 有効活用を図るため、法的なことがクリアできれば、イベントなど多方面でも使用を検討したい。

問 吉田幼稚園園舎耐震補強工事の内容は。

答 吉田幼稚園園舎3棟、全て耐震基準を満たしていないことから、平成29年度は、日中園児がいる保育棟のみの耐震補強を行う予算を計上した。



平成29年度幸手市国民健康保険特別会計予算（議案第21号）

問 埼玉県健康マイレージ事業とは。

答 県が健康ポイント制度を取り入れて、ウォーキングを中心とする健康増進を図っていく事業である。市では負担金の他に、歩数計やタブレット端末等を購入するための予算を計上した。



平成29年度幸手市介護保険特別会計予算（議案第23号）

問 平成29年度は、保険給付費の予算が計画よりも減少した原因について。

答 計画では、地域密着型の特別養護老人ホームの開設を、平成28年4月と見込んでいたが、開設には至らなかったため、保険給付費のうち地域密着型介護サービス給付費が減額になった。

市政に対する 一般質問

今定例会では、11人の議員が2月21日、22日、23日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

小林啓子議員

- 高次脳機能障害について
- 「幸手市デマンド交通」について
- 高齢者運転事故防止について

宮杉勝男議員

- 主な市内行政施設駐車場について
- 市役所入口の右折解除について

本田謡子議員

- 緊急時における子どものあずかり場所について
- 幸手の子ども神輿について
- コンビニ設置されたAEDのその後について

中村孝子議員

- スクールガードについて
- 公共施設等総合管理計画について

青木 章議員

- 健康ポイントについて
- 障がい者就労支援について

小林順一議員

- 災害救援の迅速化について
- 空き家対策について

大平泰二議員

- 公職選挙法について
- 市税の差押禁止
- 平成24・25・26・27年の市長車借上げ内容
- 水害対策
- 民間橋上駅舎建設費
- 財政の健全化

松田雅代議員

- 計画的行政運営で実現する「幸手市に住みたくなるような魅力あるまちづくり」について
- 今年度のデマンド交通の業務委託、運用の検証について
- 内水改善対策の推進について
- 変化する農業政策への対応について
- 志手橋の歴史的意義づけについて

小河原 浩和議員

- フィルムコミッションの設立について

木村治夫議員

- 災害対策の充実について
- 観光の振興について

武藤壽男議員

- 惣新田菅島地内の農業振興地域第1種農用地の開発について
- 市の職員の職務姿勢について



宮杉勝男議員

市内行政施設駐車場の状況

Q 市内行政施設を利用するにあたり、普段は良いが行事を開催すると駐車場が足りないとの市民の声を聴くが、改善を求めるために次の事項を伺う。

(1) 市内行政施設で、駐車場を増やしてほしいとの要望がどれくらいあるか伺う。

(2) 要望に対して進捗しているこ

A (1) 増設の要望があったコミュニティセンターでは消防署など近隣施設の駐車場を借用している。ウェルス幸手では公用車などを移動し駐車スペースを確保している。市営釣

とおよび今後の見通しを伺う。

(3) 特にアスカル幸手は、駐車場不足になることが多いが、近隣の土地を購入するなどして対策を講じるべきと考えるが、市の考えを伺う。

場と千塚西公園については近隣が優良農地のため駐車場確保はハードルが高い状況である。

(3) アスカル幸手では、大会時等に満車状態になることがある。周辺の土地利用に関し規制があるが、駐車場を増やすよう検討していく。

(市長、市民生活部長、健康福祉部長、建設経済部長)



小林啓子議員

高齢者運転事故防止は

Q 高齢者の運転免許自主返納者に対して、返納後の代替交通手段の確保が重要となる。

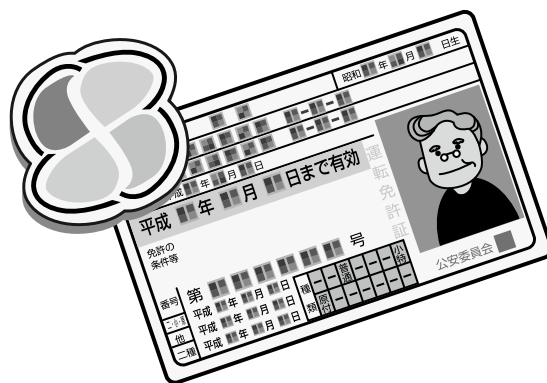
幸手市としての考えを伺う。

A 昨年、幸手警察署で受け付けをした、運転免許証返納者数は205人おり、ほとんどが高齢者であった。

運転免許証を返納した高齢者の市内の移動手段として、幸手市で運行しているデマンド交通を積極的に活用していただきたい。

その活用方法としては、平成29年度中に運転免許証を返納した高齢者の方に、幸手市デマンド交通回数券の配布や、またはタクシー券を配布するなど実施に向けて検討していく。

(市民生活部長)



見せたい、体験させたい、子ども神輿



本田謡子議員

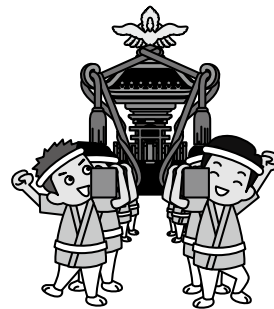
Q 以前、市役所ロビーに子ども神輿が飾られたことがある。そこには地域の歴史と絆があり、思わず見入ってしまった。そこで新しく設置される

(仮称)郷土資料室に、市内の子ども神輿を一堂に展示したら迫力があると思うが、これは可能か伺う。

また、郷土愛を育むためにも、

A 現在、整備を進めている(仮称)郷土資料室では、市の歴史に関する重要テーマについて調査研究した成果を

展示する「企画展示スぺー



ス」を計画している。企画の資料として、一部の子ども神輿を展示する場所を確保することはできるが、祭礼に使用されるものなので、慎重に取り扱いたい。

また、八坂の夏祭りでは中心市街地にある子ども神輿10基を集め中央通りを一部通行止めにして、「子ども神輿連合渡御」が実施されており、各町内の子どもに限らず参加できる。

(教育次長、建設経済部長)

児童・生徒の安全を見守る



中村孝子議員

Q 児童・生徒の登下校時に、スクールガードの方々が立哨を行い安全を見守ってくれている。

昨今、児童や見守りの方の死傷事件が度々おきている。そこでスクールガードについて、発足の経緯・市側の対応部署・装備品の支給やボランティアの皆さんの保障について、また、自

身も気をつけながら子ども達の安全を見守るため研修会等は行われているのか伺う。

A 国や県の「地域ぐるみの学校安全体制整備事業」を受け、平成17年度から配置し

て見守り活動を実施している。活動中の事故については、全国市長会で加入している学校災害賠償保険が適用されている。スクールガード養成講習会を年1回実施し、警察からの情報提供、

校区の子供たちの状況や危険箇所等の情報共有を行っている。事業は学校教育課、備品等の配付については、防犯協会、防災安全課が担当しており、今後も充実を図っていきたい。

(教育長)



健康ポイント制度導入を



青木 章議員

Q 健康づくりに取り組んだ人にポイントを与える

「健康ポイント制度」に、医療費を抑制する効果があることが初めて実証された。健康ポイント制度は、運動や検診などを行った人がポイントを受け取って地元の農産物や商品などに交換する制度で、スポーツで住民の健康を増進し、医療費も削減し

ようと導入する自治体が増えていく。幸手市でも厚生労働省やスポーツ庁が連携した「日本健康都市連合」に加入すると共に、早期に健康ポイント制度を取り入れてほしい。

A 当市では、気軽に取り組みめる健康づくりとして

「歩くこと」を推奨し「めざせ！毎日1万歩運動教室」に取り組んでおり、平成29年度からは、参加者の歩数に応じてポイント

を付与する「埼玉県コバトン健康マイレージ事業」を利用して健康ポイント制度を実施する。さらに、平成30年度以降、健診や健康づくり事業、生涯学習活動の参加者に市独自の健康ポイントを付与していきたいと考えている。

（市長、健康福祉部長）

災害時救援の迅速化の進捗状況は



小林順一議員

Q 27年9月議会と同じ質問をしたが、それ以降、圏

央道が2月26日全線開通され、企業誘致も順調に進み、市内の環境も大きく変化し、災害支援策、防災計画も変化するのではないか。

27年9月以降災害救援対策は変化したのか伺う。災害時救援に對しての課題があったと思う

が解決したのか伺う。災害時救援の迅速化に大きく効果が発揮される市内各学校の屋上に「ヘリサイン」の早期の設置を強く要望して来たが、その進捗状況を伺う。

A 埼玉県に災害情報を伝達するシステムが新しくな

り、迅速な救援要請が可能となった。

圏央道や側道が緊急輸送道路に指定され、遠方からの救援物

資や人員の輸送が強化された。情報収集の迅速化に有効であるドローンについて、来年度に実用化を進めていく。

ヘリサインについては、まずは市役所屋上に表示し、児童・生徒による表示が可能な学校には、来年度以降PTAや地域の方々にも協力いただき、順次実施していきたい。

（市民生活部長、教育次長）

夜の宴会に公用車使用は認められない



大平泰二議員

Q

市長の公用車借り上げ内容について、情報公開制度で調査したところ、公・私区別はあるか疑問。また、夜の宴会ではハイヤーを待たせたままの料金は、5年間で600万円とも推計される。

このような使用法は改めるべきだ。
例として

A

1、H24年度12月17日、市長自宅（迎車なし）↓市役所（4130円）
2、H25年度3月8日、市長自宅↓北公民館↓自宅↓桜高校↓飛車角↓自宅（4560円）
等このような例が多々ある。

借り上げ車の運用については、幸手市公用自動車管理規定の第8条「使用の基準」を準用しており、市の行政上必要な業務に対し利用しているた

め、公務である。
会議や市民との懇談会等の際、短時間で次の目的地に向かうことが多く、また、その時間は、予め確定できないため待機させることが多くなり、長いときで2時間程度になることもある。そのため借り上げ車の利用については、何らかの形で見直していく。

（市長）

今年度、デマンド交通本運行の課題と検証は



松田雅代議員

Q

市の公共交通は、市民意識調査でも満足度の低い行政課題である。市循環バスを廃止し新たに導入したデマンド交通の利便性を高め、市民の足として定着するにはどのような課題があるのか。

60歳代以下の登録者が954人（27・7%）ある。高齢者中心の運用で問題はないのか。今

A

デマンド交通については、平成28年4月に本運行を開始したところであり、平成28年4月1日から平成29年1月31日までの1便あたりの平均乗車人数は2・1人である。今後の検討課題としては、60歳以上の

年度は1月までの利用者が9398人となっているが、1便当たりの乗車数の推移はいかがか。デマンド交通本運行の課題と検証を伺う。

住民が通院することを可能にするため、今後の幸手市のあるべき公共交通体系というものを幸手市地域公共交通会議などを活用して、協議していききたいと考えている。

（市民生活部長）



フィルム・コミッションの設立を促す



小河原浩和議員

Q 近年、映画やアニメ作品のヒットに伴い、そのロケ地などを巡るなど、その地域の観光や経済に大きな影響を与える現象が起きている。当市でも権現堂桜堤をはじめ自然や神社仏閣、古き良き建造物・町並み、きれいな田園風景などロケ地として、絶好の場所が多数あると思う。

ロケ地に関する様々な情報提供や公共施設の使用などを支援する窓口業務Ⅱフィルム・コミッションを設立し、幸手市の多彩な情報や魅力を発信し、映像を通して広くPRしてはいかがか伺う。

ても市の魅力や情報発信が図られるとともに、観光や地域経済への好影響をもたらしていると考ええる。

このため、シティプロモーション、市のイメージアップ戦略の一環としても、今後はフィルム・コミッションの設立について、その効果の大きさを念頭に、検討を進めたいと考える。

(建設経済部長)

市民の地域防災力を高める災害対策の充実は



木村治夫議員

Q 災害が発生した際、その災害が大きければ大きいほど公的支援は減衰する、また災害の発生が公的機関の執務時間中なのか否かによって、初動の対応が全く変わってくると考える。

災害の甚・中・軽問わず備えとして「自助・共助にもとづく地域防災力」を高めることは喫

緊の課題である。

市の自主防災組織の育成・支援について伺う、また応急物資等の確保について伺う、そして大規模災害時の応援体制等、民間企業との相互応援協定を伺う。

A 自主防災組織に対して、組織の役割や活動方法への助言、経費の補助、リーダー養成講座などにより組織の育成、支援を行っている。

応急物資等については、毎年

食料や飲料水の入替え、生活必需品や資機材の購入を行っている。また、災害協定により他自治体や民間団体から応急物資が提供されるようになっていく。

応援体制についても、他の自治体や消防機関、自衛隊、民間団体との災害協定等により協力体制ができていく。

(市民生活部長)

大型開発に伴う交通安全対策は



武藤寿男議員

Q

惣新田菅島地内で、現在開発に伴う6千㎡を超える大型倉庫の建設と、敷地内に48klの給油施設が設けられる予定のことである。

当然大型トレーラーなど多くの車両の出入りが予想される。センターラインのない市道に、出入りする進入路が設けられるとの事、中学生の通学路でもある

り、4号国道バイパスの交差点車両停止線から10mの位置からの出入り口では、大型車では、全ての車両を通行不能にする恐れがある。責任ある市道の安全対策は。



A

市では、埼玉県の道路設計基準を参酌し、出入口を設置する際には、停止線より5m離して設置するようにお願いしており、今回の場合は10m離れているため大きな支障はないものと考えている。

倉庫へ出入りする大型車の大きさ・台数は、現時点では不明であるが、安全性の確保のための道路改良等については、今後検討を行ってまいりたい。

(建設経済部長)

3月定例会 会期日程

- 2月20日(本会議)
 - ・開会・会期の決定・報告事項
 - ・市長提出議案一括上程、提案理由説明
- 2月21日・22日・23日(本会議)
 - ・市政に対する一般質問
- 3月1日(本会議)
 - ・議案に対する質疑
 - ・議案の委員会付託
- 2月20日・3月2日・3日(委員会)
 - ・文教厚生常任委員会
- 3月6日(委員会)
 - ・総務常任委員会
- 3月8日・9日(委員会)
 - ・建設経済常任委員会
- 3月17日(本会議)
 - ・委員長報告、質疑、討論、採決
 - ・閉会

3月定例会

傍 聴 者

40人の方が傍聴されました。

議会インターネット中継のアクセス件数
インターネットを利用した議会中継
(ライブ及び録画)を行っております。

1月	192件	2月	1772件	3月	1127件
----	------	----	-------	----	-------

の方が視聴されました。

6月定例会のお知らせ

6月1日開会予定です。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.city.satte.lg.jp/>

議会を傍聴しませんか

議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ(インターネット映像配信システム)でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 3月定例会の会議録は6月上旬頃公開予定です。

議会運営委員会で先進地を視察研修

平成29年1月30日(月)・31日(火)【議会改革について】
三重県亀山市・三重県松阪市

亀山市

亀山市では、平成23年8月に「議会改革推進会議」およびその補助機関として「議会改革推進会議検討部会」を設置し、議会改革に取り組んでいます。

委員からは、「委員会自由討議の実施」、「正副議長の選挙」、「予算決算委員会の委員構成」、「市議会ホームページの構成」、「傍聴者数の状況」、「議会報告会の実施」などについての質疑と活発な意見交換が行われました。



松阪市

松阪市では、平成25年8月の議員改選後、「議会改革特別委員会」（議員全員）、「作業部会」を継続して開催し、議会改革に取り組んでいます。

委員からは、「予算説明会」、「反問権・反論権の実施状況」、「文書質問の実施状況およびその取扱い」、「陳情の取扱い」、「広報広聴委員会の活動内容」、「議会報告会の実施状況」などについての質疑と活発な意見交換が行われました。



県営及び民間最終処分場視察

平成29年3月14日(火)に議員全員で、市民生活部長と環境課職員とともに埼玉県環境整備センター（寄居町）および新草津ウェイストパーク（草津町）を視察しました。



埼玉県環境整備センター



新草津ウェイストパーク

平成29年3月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 改革…改 先進…先 自民クラブ…自 日本共産党…共 無所属…無 (○：賛成 ×：反対 退：退席)

(市長提出議案)

議案番号	議席番号・議員名 議案名	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	付託委員会	議決結果
		大山重隆(無)	小林啓子(公)	小河原浩和(改)	本田謡子(改)	松田雅代(先)	宮杉勝男(無)	木村治夫(自)	小林順一(無)	中村孝子(先)	藤沼貢(自)	青木章(無)	手島幸成(無)	武藤壽男(無)	大平泰二(共)		
議案第1号	幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	—	○	×	総務	賛成多数可決
議案第2号	幸手市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	—	○	×	総務	賛成多数可決
議案第3号	幸手市個人情報保護条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	総務	賛成多数可決
議案第4号	幸手市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	総務	賛成全員可決
議案第5号	幸手市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第6号	幸手市男女共同参画を推進する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第7号	幸手市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第8号	幸手市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第9号	幸手市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第10号	幸手市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第11号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第12号	幸手市いじめの防止等のための組織に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第13号	幸手市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第14号	平成28年度幸手市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成全員可決
議案第15号	平成28年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第16号	平成28年度幸手市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第17号	平成28年度幸手市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第18号	平成28年度幸手市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第19号	平成28年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第20号	平成29年度幸手市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	総務 文教厚生 建設経済	賛成多数可決
議案第21号	平成29年度幸手市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第22号	平成29年度幸手市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第23号	平成29年度幸手市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第24号	平成29年度幸手市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第25号	平成29年度幸手市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第26号	平成29年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	建設経済	賛成多数可決
議案第27号	平成29年度幸手市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第28号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	—	賛成全員同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	—	賛成全員同意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	—	賛成多数同意
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	—	賛成全員同意

(議員提出議案)

意見書案第1号	埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
---------	----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--------

議会広報編集委員

委員長 手島幸成
副委員長 小林順一
委員 大平泰二
委員 木村治夫
委員 小林啓子
委員 本田謡子
委員 松田雅代
委員 武藤壽男

編集後記

日差しも暖くなり、新緑の季節を迎えました。4月29日に幸手市立第二保育所の落成式が行われ、5月から子どもたちを迎えます。新しい保育所は、現場で働く保育士さんの声を取り入れ、子どもたちが過ごしやすい、より良好な保育環境になりました。子どもたちが走り回り楽しく遊んでいる姿、にぎやかな声が聞こえてくる光景が目につかびます。幸手市の将来を担う子どもたち。すくすくと大きく育って欲しいと願っています。